



「面倒」と「面白い」

校長

先日の新島地区音楽会は、練習の成果を遺憾なく発揮し高い評価を受けて終了することができました。保護者の皆さまには、新島小学校まで御参観に来ていただきありがとうございました。5月初めの修学旅行・島外学習に始まり、四島体育大会、地区音楽会と、準備・練習・本番と行事に追われた一ヶ月半でしたが、生徒たちは大変充実した時間を過ごし、成果をあげることができたと思います。

さて、今年度の修学旅行では久しぶりに薬師寺に訪れました。薬師寺のお坊さんの説法は、昔から面白くためになる話が多かったのですが、こんな話が一番記憶に残っています。

『嫌なことから顔(面)をそむける、又は嫌なことだと下を向く。そうすると顔が倒れて「面倒」になる。逆に、顔を上げると光が顔に当り白く輝く。そうすると「面白い」になる。』これだけの話ですが、人間の真理を突く深いものがあるなと感じます。

確かに人の話を聞く時、顔を上げ相手を見て聞くか、下を向いた(うつむいた)まま聞くかで、気持ちが全く違ってきます。授業でも同じで、顔を上げて先生の話の話を聞くと面白くなり、興味・関心が湧いてきて意欲をもって取り組めるようになります。授業中下を向いていると、何もかもが面倒になりやる気も出なくなります。しっかりと顔を上げて話を聞き、授業を受け、何事も「面白く」なるようにして欲しいと思います。

「四島体育大会を終えて」

体育科



この42回の大会では、式根島の卒業生およそ300名の選手が素晴らしい歴史を作りあげてきました。

式根島だけでなく、四島の生徒数は少なくなっていますが、今後も素晴らしい感動の場面や記録・伝統が作られていくと信じています。

23年前の100m走で作った式中の記録が破られました。また、式中生が新記録を出し、その名を残してくれると期待しています。

暑い中での大会を終え、神津中の生徒や先生方が炎天下のグラウンドで昼食をとらずに、テントを片付けたり、ハードルをたたんだり大変そうでした。この一生懸命さが大切な四島の伝統だと思います。

元気のよいあいさつ、ライバルとの試合後の会話、とても嬉しい場面です。頑張った選手全員に「心の金メダル」をおくります。



地区音楽会に寄せて



音楽科

6月15日、第60回目を迎えた地区音楽会が無事に終了いたしました。よく晴れた日で、少々暑さも感じましたが、全員で合唱や合奏をすることができました。

今年度の合唱では、小学校1～4年生が「ドレミの歌」を、小学校56年生と中学生で「上を向いて歩こう」を歌いました。1～4年生は、本番のお客さまの多さにドキドキしながらも、明るい声で歌うことができ、伸びやかな響く声も出していました。高学年と中学生は、響く声をどのように出すかが今まで課題となっていました。しかし、当日の朝、アカペラで練習した時の息の合う感覚をつかんだ皆の声は、今までよりもよく響く声になっていきました。今日の歌声を忘れずに、これからも自分自身の声を愛して、育てていきたいと感じました。

また、合奏では、初めての取組として小学校・中学校の9学年が1つの合奏にチャレンジしました。最初はパートの関わりも、息の合わせ方も全くわからない状態でしたが、練習の回数を重ねるごとに、まとまりが見え、成果を発揮した本番になりました。それぞれが、合奏の中で自分の役割を果たし、皆で呼吸を合わせることの大切さ、難しさ、素晴らしさを体感したと思います。“感じる”ことに、学年や性別などによる違いは無い、と改めて気付くことのできた素晴らしい合奏でした。

来年度もまた、(今度は式根島で!)音楽で心が温くなる1日として、地区音楽会の日がやってくることを願っています。保護者の皆様、地域の皆様、練習中から本番後まで、あたたかい声をかけていただきありがとうございました。



東京都春季バドミントン大会

顧問

6月11日(日)に東京都春季バドミントン大会が行われました。式中からは5名の選手がシングルスに出場しました。初めて1ゲームを取れた選手、歯が立たずに試合が終わってしまった選手、体調不良により急遽棄権をした選手、宿題に追われて前日に練習ができなかった選手、緊張しながらも練習の成果を出せた選手と5名それぞれにバドミントンに限らず課題の残る試合となりました。3年生にとって、残された試合はあと2回です。次の予選と都大会で引退になります。中学生として悔いの残らないバドミントン生活になるように、今回の課題を生かして、残り1ヶ月の練習に励んで欲しいと思います。

期末テストもありバドミントンだけに集中してはもらえませんが、勉強と部活と両立し、文武両道をして欲しいと思います。



離任者より

「長かった1日」

式根島に赴任したのが、3年前の平成26年4月1日（火）。自宅を6時30分に出て、調布空港で8時30分発の新島行きの飛行機に乗り、新島に到着。新島では教育委員会の方が迎えに来てくださり、にしき2便に乗船するまで時間があるということで、島内を案内していただきました。私がまず、驚いたのが、調布空港から乗った飛行機が19人乗りということで、私の人生において初めて小型の飛行機に乗ることとなりました。正直、あまり高い所が好きでない私には少し衝撃的でした。また、新島から式根島に渡る船にも驚きました。しかし、飛行機やにしきにしても、天候も良かったせいで、あまり揺れなかったのが不幸中の幸いでした。ともかく、にしきを乗り継ぎ、式根島に到着した時は先生方が温かく迎えてくださり、ほっとしました。その後、中学校へと向かい打合せをし、前校長に連れられ、早く行かないと店が閉まるからと夕食を買い、住宅に戻りました。

朝、家を出てから式根島中学校、そして18時頃に住宅へと戻りましたが、その1日の長かったことを今でも覚えています。しかし、その後の式根島中学校での勤務の3年間はあっという間で、とても充実した3年間でした。副校長として赴任してきましたが、教員として若い頃に来たかったと思いました。式根島中学校での3年間、保護者、地域の方から支えていただき、とても感謝しています。本当にありがとうございました。これからは、式根島小学校での勤務となり、式根島の子供たちのために、さらに努力していきますので、変わらずに御支援、御協力を御願いたします。

式根島中学校 前副校長

職業人に話を聞く会

6月6日（火）の5・6校時には、テレビ朝日でディレクターやプロデューサー経験のある松井英光様を講師に招き、授業をしていただきました。第一部は「テレビ局の仕事について」第二部は「アナウンサー体験」の二部構成の授業でした。

第一部ではこれまでの体験談を中心に、普段見ているテレビの裏側をわかりやすく説明していただき、第二部では、生徒たちがアナウンサーとフロアディレクターに分かれて、ニュースの原稿を読む体験をしました。

また、質疑応答の時間にはたくさん手が挙がり、授業終了後に講師の松井さんが嬉しかったとおっしゃっていました。

職業について知り、考えるよい機会になったと思います。



「歯科保健について」

養護教諭

6月4日から10日は「歯と口の健康週間」です。式根島中学校では6月と11月に、学校歯科医による検診および個別のブラッシング指導を実施しています。毎月行っている染め出し磨きでも、生徒一人一人が磨き残しや歯肉の状態を確認し、自分の歯並びに合った歯磨きができるように働きかけています。歯磨きのクセは人それぞれです。生徒が自分のクセを知り、正しいブラッシング技術を身に付け、学校全体でむし歯ゼロを目指しています。



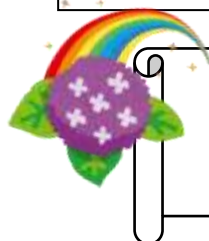
「時間をかけて」

波ようねりよ

生きていくために、生活のために「汗を出す」ことが多かった開校の頃。今は健康や楽しみのために、歩いたり、走ったり、バレーボールをしたりと汗を出している。効率よく家事や仕事を終え、余暇をスポーツやレジャー、旅行に当てる。東京には2時間くらいで行ける、空を飛ばば1時間もかからない。子供たちは桑の実やサクランボに見向きもせず、～おぼさんのリッチ味という「ガリガリくん」を求めている。

髪に白いものが増えるとひがみっぽくなるのか、ただ時代についていけないのか、どうも「これでいいのかな」と考えてしまう。つい、「無駄と思えるもの」に時間を使いたくなってしまう。どんなに抜いても、生えてくる数の方が多い草取り。100円で買ってしまう草抜き鎌にもこだわり、トウジンヅシロから材料を集め、数ヶ月もかけてつくる。時間をかけて、手にマメをつくりながら仕上げていく。そしてこの道具でコツコツと草を抜く。「式中の運動場はきれいだね」とほめられたくて。

体育科



7月の予定

生活目標：1学期の生活目標を振り返ろう
 保健目標：夏を健康に過ごそう
 給食目標：暑さに負けない食生活を考えよう

『式中だより』は、毎月20日をめぐりに発行していきます

4	火	奉仕活動（島内清掃）	14	金	授業参観・保護者会
5	水	奉仕活動（島内清掃）予備日	19	水	短縮授業
6	木	都学力調査（2年生）	20	木	大掃除・終業式
7	金	式根島未来会議	※カラー版の式中だよりはホームページでご覧ください。		
11	火	歯科講話			
12	水	奉仕活動（東要寺砂運び）			
13	木	奉仕活動（東要寺砂運び）予備日			